

市民の皆様から寄せられた  
ご意見・ご提言に対する市の見解など  
NO.4

平成22年4月1日～

平成23年3月31日

三木市 市長室 広報広聴課

## 目次

(内部管理) 震災支援について(2011/3/18) .....	2
(内部管理) 被災者の受け入れについて(2011/3/26) .....	2
(窓口・サービス) 各種申請に必要な添付書類(証明書等)の省略について .....	3
(窓口・サービス) 軽自動車税のコンビニエンスストアでの納付について .....	3
(窓口・サービス) 公民館のトレーニングルームの利用料金設定について .....	3
(生活環境) ごみステーションについて(2010/04/21) .....	4
(生活環境) 三木市のまちを美しく(2010/06/23) .....	5
(生活環境) プラスチックごみの収集回数について(2010/07/9) .....	5
(生活環境) 資源ごみの持ち去りについて(2010/07/09) .....	6
(産業) 金物神社内の一部破損の修復について(2011/03/29) .....	6
(交通) 神戸電鉄粟生線の存続について(2010/12/22) .....	7
(交通) 神姫バス(吉川～三ノ宮)の運行について(2010/10/29) .....	7
(教育) 文化会館の催し物(コンサート)について(2010/5/21) .....	8
(教育) 学校給食のメニューについて(2010/05/27) .....	8
(教育) 移動図書館について(2010/06/7) .....	9
(教育) 学校の工事について(2010/9/3) .....	9
(教育) 図書館活性化構想について(2011/3/3) .....	10

**(内部管理) 震災支援について(2011/3/18)**

**【意見要旨】**

被災された方々に住宅等の提供をするため、ホストファミリーの募集や民間住宅等の募集をしていますが、受け入れの対象者は、宮城県の被災者だけなのでしょうか。

**【回答】**

兵庫県は宮城県の被災された方々を受け入れることになっており、宮城県庁を通じて入居希望者の情報提供があるため、宮城県内の被災者が中心となります。

しかしながら、宮城県以外からの希望者があれば受け入れる予定です。

三木市としましては、今後とも、全力を挙げて被災された方々への支援をまいります。

(担当) 企画管理部 危機管理課 防災・危機管理グループ

**(内部管理) 被災者の受け入れについて(2011/3/26)**

**【意見要旨】**

被災された方々に住宅等の提供をするため、ホストファミリーの募集や民間住宅等の募集をしていますが、受け入れの対象者は、宮城県の被災者だけなのでしょうか。

**【回答】**

兵庫県は宮城県の被災された方々を受け入れることになっており、宮城県庁を通じて入居希望者の情報提供があるため、宮城県内の被災者が中心となります。

しかしながら、宮城県以外からの希望者があれば受け入れる予定です。

三木市としましては、今後とも、全力を挙げて被災された方々への支援をまいります。

(担当) 企画管理部 危機管理課 防災・危機管理グループ

### (窓口・サービス) 各種申請に必要な添付書類(証明書等)の省略について

#### 【意見要旨】

毎年、児童扶養手当などの申請を多数行いますが、添付書類として所得証明書など5～6通が必要となり、1通300円の手数料がかかります。証明書の添付を省略するなどの方法はないでしょうか。

(2010/4/27)

#### 【回答】

各種申請に必要な添付書類(証明書等)は、それぞれ申請する機関が異なり、市としても国や県に補助金の申請をする際において、それぞれ所得要件を満たしているかなどの審査があるため、添付書類もそれぞれに必要となっています。

ただし、同じ時期に市が支給する手当や助成などの申請に証明書等の添付が必要な場合は、各課が調整して、複数の証明書等を求めることがないようにしています。

(担当) 各課の窓口担当

### (窓口・サービス) 軽自動車税のコンビニエンスストアでの納付について

#### 【意見要旨】

普通乗用車税(県税)は、コンビニエンスストアなど金融機関以外でも納めることができますが、三木市に納める軽自動車税は、金融機関以外で納めることができません。

平日の昼間は仕事の都合で金融機関に行けない人が多いため、軽自動車税もコンビニエンスストアなどで納めることができるよう要望します。

(2010/5/24)

#### 【回答】

三木市では、現在、市税のコンピュータシステムを更新するため、平成24年度の稼働を目標として、新システムへの移行を進めています。

このため、軽自動車税のコンビニエンスストアでの収納については、新システムに移行する段階で利用できるように検討しています。

なお、三木市では、口座振替制度がありますので、ご利用ください。

(担当) 市民ふれあい部 税務課 収税グループ

### (窓口・サービス) 公民館のトレーニングルームの利用料金設定について

#### 【意見要旨】

1か月当たり1,000円ですが、頻繁に利用する人はよいのですが、使用回数の少ない人や、月末から利用開始する人にとっては、1回当たりの利用料金が高額であるため、不合理に感じます。

1回当たり料金の新設や、1か月当たりの料金と1回当たりの料金の選択制を設定するなどの検討をお願いします。

(2010/11/29)

**【回答】**

公民館のトレーニングルームは、緑が丘町公民館、自由が丘公民館、三木南交流センターの3箇所にあります。いずれも使用料は1か月につき1人当たり1,000円となっています。

ご指摘のとおり、使用回数の少ない場合は、割高になりますので、できるだけ多くの皆様にご利用いただけるように料金設定を検討してまいります。

(担当) 市民ふれあい部 市民協働課 及び 各公民館

**(生活環境) ごみステーションについて(2010/04/21)**

**【意見要旨】**

重たい鉄製の蓋を開閉させて使用するタイプのゴミステーションを利用していますが、次のような問題点があります。

- ・ 蓋が重すぎて片手では開閉できない。一旦ゴミを置かなければならない。
- ・ 蓋の周囲に鉄のワイヤーが巻かれており、開閉時に手を切る事がある。
- ・ 雨の時は傘も下に置いて開閉しなければならず、ずぶ濡れになる。
- ・ 蓋は重たいし、高さもあるのでお年寄りが苦勞している。同じ理由で子供にゴミ捨てを頼めない。

以上のことから、使いやすい形状のものに見直していただきたい。

**【回答】**

市では、各地域の状況が様々であることから、ゴミステーションの設置及び管理については各自治会にお任せしています。各自治会では、それぞれの地域に合った物を設置されているものと存じますが、ご不便を感じられる箇所もあると思います。

市としましても、鉄製のかごのタイプは、ご指摘のとおり重たくて開閉が困難などの理由から、防鳥ネットを推進しています。一度自治会の役員さんにご相談いただき、検討されますようお願いいたします。

また、自治会名とゴミステーションの場所をお聞かせいただければ、市の担当者から自治会の役員さんに連絡させていただきます。

なお、防鳥ネットの購入については、自治会に対して補助する市の制度もありますので、ご活用ください。

(担当) 産業環境部 環境創造室 環境課 (清掃センター)

(生活環境) 三木市のまちを美しく(2010/06/23)

【意見要旨】

犬の糞・尿に困っています。

三木市のまちを美しくしていただきたくようお願いします。

【回答】

三木市では、平成20年4月から「三木市ポイ捨て等の防止条例」を制定し、ポイ捨て、飼い犬のふんの放置、落書き防止について、市とともに市民の皆様、事業者が力を合わせて啓発活動を行い、清潔で快適な生活環境が実現できるよう努めているところですが、まだまだ道路や公園でゴミが落ちたままであったり、犬のふんが放置されていたりするのが現状です。

「日本一美しいまち三木」をまちの将来像としてまちづくりを進め、まちをきれいにすることはもちろん、市民の皆様の心がより美しくなることを心から願っています。

人の心が美しくなれば、犬の糞を残したままにしたり、ゴミを捨てる人もなくなります。また、落ちているゴミを拾っていただける人も増えてくるものと思っています。

三木市が一日も早く清潔で快適な「日本一美しいまち」になるよう、市民の皆様と行政が力を合わせて取り組んでまいります。

(担当) 産業環境部 生活環境課 廃棄物指導グループ

(生活環境) プラスチックごみの収集回数について(2010/07/9)

【意見要旨】

プラスチックごみは、かさ張るため収集回数を増やすことはできないでしょうか？

【回答】

プラスチックごみはたいへん嵩が高く、家庭での保管に大変ご苦労されていることと思います。

現在、汚れていないプラスチックごみは月2回収集し、専門業者が固形燃料として再利用しています。

しかし、専門業者に引き取ってもらうためにも経費がかかり、収集回数を増やすためには、さらに経費が必要となります。

三木市では、市民サービスの効果と収集・処理にかかる経費を見たとき、収集回数は現状の月2回が妥当であると考えています。

引き続き保管等に場所が必要となりますが、よろしくお願いします。

(担当) 産業環境部 生活環境課 廃棄物指導グループ

**(生活環境) 資源ごみの持ち去りについて(2010/07/09)**

**【意見要旨】**

資源ごみとして出しているアルミ缶や鉄くずを勝手に持ち去られる方がいますが、よい対策はないのでしょうか？

**【回答】**

資源ごみの持ち去りのことですが、ごみとして出された物は、所有権がないため、罪にはならないと考えられています。

ただし、ごみを持ち去るときにごみステーションのごみなどを散らかした場合は、威力業務妨害罪となることもあります。

このように、資源ごみの持ち去りにつきましても、法的な対応ができないのが現状であり、せっかく市民の皆様が再利用のために出された資源ごみを、勝手に持ち去ることは非常に残念でなりません。

今後、そのようなことがないように、自治会やPTAなどで行われている集団回収などにご協力くださいますようお願いいたします。

なお、生活環境課では、「資源ごみの持ち去り禁止」の看板を作成し、ご要望のある地区には、衛生委員を通じて看板を無料配布していますので、地区役員様とご相談の上、ご活用いただければ幸いです。

**【補足】**

地域の子ども会や自治会で行われている集団回収に出される古紙・アルミ缶などを持ち去る場合は、処罰の対象となることがあります。

(担当) 産業環境部 生活環境課 廃棄物指導グループ

**(産業) 金物神社内の一部破損の修復について(2011/03/29)**

**【意見要旨】**

金物神社内の手水鉢建屋の一部、神殿の屋根、浄財箱の一部が破損している。一度点検し対処していただきたい。

**【回答】**

金物神社は、三木金物神社奉賛会が管理する神社です。

いただいたご意見は、早速同会に伝えました。

同会によりますと、現況は承知しており、修繕等の必要性は認識していますが、資金の問題もあり現在検討中とのことでした。

なお、三木市としましては、この神社は文化財指定等でなく、政教分離の観点から関与できないのが実情でございますのでご理解を賜りますようお願い申し上げます。

(担当) 三木市 産業環境部 商工課 かなもの振興グループ

**(交通) 神戸電鉄粟生線の存続について(2010/12/22)**

**【意見要旨】**

神戸電鉄(株)が粟生線は多大な赤字のため2011年度には廃止も含めて検討すると新聞報道されています。

多くの市民が通勤や通学に利用しているため、廃止となれば非常に困ります。是非とも存続するよう要望します。

**【回答】**

神戸電鉄粟生線は、市内唯一の鉄軌道で、神戸方面への重要な移動手段となっており、沿線地域の発展やまちづくりを推進するうえで、非常に重要であると考えています。

現在のところ、粟生線の沿線市である神戸市・三木市・小野市と利用者の代表の皆様等で構成する「神戸電鉄粟生線活性化協議会」を立ち上げ、粟生線の魅力をPRするチラシの配布やイベント列車の運行、お得乗車券の販売など、活性化への様々な取組を行っています。

今後は、さらに近隣市や兵庫県と連携を図り、税金の投入も視野に入れながら、粟生線の存続に向けて、取り組んでまいりますので、市民の皆様におかれましても、利用促進へのご協力をよろしくお願いいたします。

(担当) まちづくり部 美しいまちづくり課 交通政策グループ

**(交通) 神姫バス(吉川～三ノ宮)の運行について(2010/10/29)**

**【意見要旨】**

吉川から三宮行きの神姫バスについて、増便をお願いできないでしょうか？

1日3便ではあまりにも少なすぎるため、せめて、朝、夕方だけでも増便をお願いします。子供の通学に使いたいのですが、なかなか時間が合いません。増便すれば利用客も増えると思います。

**【回答】**

吉川方面から三宮行きのバスについては、現在、1日3便(往復6便)が運行されていますが、通勤・通学のためには十分な便数ではなく、利用者の皆様は大変不便に感じておられることと存じます。

利用者の皆様からは増便への要望が多数寄せられていることから、運行する神姫バスに対して、増便の要請をしていますが、増便にかかる経費などから、現在のところ増便には至っておりません。

今後も、利用者の皆様のご要望を神姫バスにお伝えし、増便について神姫バスと協議してまいります。

(担当) まちづくり部 美しいまちづくり課 交通政策グループ



(教育) 文化会館の催し物(コンサート)について(2010/5/21)

【意見要旨】

三木市文化会館のさまざまなコンサートに今まで行かせてもらいました。仕事もあり、子どももいるため、遠くのコンサートには行けません。

ぜひ、小・中学生の大好きな、ジャニーズなどのコンサートを文化会館でしてください。子どもたちからの望みです。

【回答】

ご要望のような人気グループなどのコンサートは、開催費用や所属事務所の関係から、大阪城ホールなど大規模なホールでしか開催されないのが通例のようです。

文化会館の規模を考えると、とても難しいことだと思いますが、多くの子どもたちの望みということですので、催しを選考する際には、人気グループなどのコンサートも含めて検討してもらうよう会館を運営している(財)三木市文化振興財団に要望してまいります。

(担当) 教育委員会 教育部 文化スポーツ振興課

(教育) 学校給食のメニューについて(2010/05/27)

【意見要旨】

和食が多すぎます。育ちざかりの子どもはパンが週1.5回になり、非常に残念がっています。

病院などの施設ではないので、子どもたちが好むメニューにしてほしい。洋食でも栄養は十分摂れると思います。

【回答】

パンは、主食として消化がよく栄養価も高いことから学校給食に取り入れています。近年、食事が欧米化している中、次のような理由で米飯を中心とした給食としています。

- (1) パン食のメニューは、脂肪の割合が多くなる傾向があるが、米飯に合うメニューは、比較的低カロリーで栄養バランスが良い。
- (2) 米飯(粒食)は、パン食(粉食)に比べ消化吸収がゆるやかで「腹もち」が良く、血糖値の上昇、下降がゆるやかであるため、日本型の食生活は、成人病の予防効果が期待できる。
- (3) どんな副食にも合い、飽きがこない。

また、学校給食でも米飯給食の実施回数が全国的に増加しています。このような食育の観点から考慮した結果、本年4月から、学校給食の主食である米飯の回数を週3回から週3.5回に増やしました(第2、4週は米飯の日が4回となります)。

また、和食が多いとのご指摘ですが、米飯の日にも和食だけでなく、洋風や中華風など多彩なメニューを取り入れています。

教育委員会では、今後も献立を工夫し、安心安全で楽しい学校給食の実施に努めてまいります。

(担当) 教育委員会 教育部 教育環境整備課 給食グループ

#### (教育) 移動図書館について(2010/06/7)

##### 【意見要旨】

明石市や他市で実施されている移動図書館(自動車に2千~3千冊を搭載し各地域を巡回するサービス)を三木市でも実施してはどうでしょうか。

##### 【回答】

移動図書館については、現在、東播磨地域では明石市のみが実施していますが、車の普及等により容易に図書館に行けるようになったことや、読者ニーズが多様化してきたことに伴い、幅広い分野の読書要求に応えられず、実施市町は減る方向にあります。

このため、相当の経費もかかりますので、三木市では移動図書館の実施は控えるべきであると考えます。

このような状況のもと、三木市では市民の皆様が身近な拠点で豊富な図書館サービスが受けられるよう市立図書館(上の丸)〔蔵書16万7千冊〕をはじめ、吉川図書館〔蔵書2万5千冊〕、青山図書館〔蔵書3万2千冊〕(6月19日オープン)及び自由が丘公民館図書室〔蔵書3千冊〕の計4箇所を整備していますので、より一層のご利用をお願いします。

(担当) 教育委員会 教育部 市立図書館

#### (教育) 学校の工事について(2010/9/3)

##### 【意見要旨】

学校校の工事については、夏休み期間中に終了できるように工期を定め、子どもたちの学校生活に支障をきたさないようにすべきであり、少しでも工期を短縮するために、夜間や休日を実施することを考えるべきではないでしょうか。

##### 【回答】

学校の工事については、できるだけ夏休みの期間などを利用し、子供たちの学校生活の妨げにならないように、実施すべきであると考えます。

しかしながら、校舎や体育館の耐震補強工事などの大規模の工事については、どうしても、長期間の工期が必要となり、夏休み期間を越える場合があります。

その際、激しい騒音や振動が伴う工事は、夏休み期間中に行い、学校生活に影響の少ない工事を夏休みの期間以外に実施するように計画しています。

また、夜間や休日の作業については、近隣住民の日常生活に影響を及ぼすため、緊急な場合を除き、実施しないようにしています。

今後も、学校やPTAとも十分協議し、児童の安全を第一に考えるとともに、学校運営に配慮した工事管理を行ってまいります。

(担当) 教育委員会 教育部 教育環境整備課 施設・管理グループ

### (教育) 図書館活性化構想について(2011/3/3)

#### 【意見要旨】

図書館活性化構想案が出ていますが、今の教育センターにはいろいろな部署が集まっているため、児童センターに来たときに発育相談や子育て支援の相談をすることができ、とても助かっています。児童センターと教育センターが離れた建物になると相談しにくい環境になるのではと心配しています。

また、今の図書館はほぼ同じフロアにいろいろな本があり、小さい子どもを連れて行っても、同じフロアなので子どもの様子を見ながら、自分の借りたい本を探することができますが、図書館が2階から4階になると常に子どもと共に行動しないといけないし、ジャンルが違う本を借りるときにフロアを行き来するのは大変です。特に年配の方には移動が大変だと思います。

#### 【回答】

図書館は、市民の皆様から場所がわかりにくい、道幅が狭いことなどの理由で利用しにくいというご意見を多くいただいています。

このため、図書館を現在の教育センターに移転させる案で、小さなお子様やお年寄りへの配慮についても十分に検討しています。現在の教育センターは、エレベーターやバリアフリー対策も整っているため、小さなお子様を観察しながら、図書検索もできるように図書の配置なども工夫し、安心して利用できる図書館をめざします。

また、教育センターや子育て支援、いじめ対策等の部署と児童センターは少し離れますが、常に連携を図り、緊急時にも対応できるよう万全の体制としてまいります。

なお、図書館へのアクセスについては、以前から大きな課題であったため、教育委員会の移転への考え方に市長としても賛同しているところです。

今後、市民の皆様喜んで利用いただける施設とするため、教育委員会と力を合わせて取り組んでまいります。

(担当) 教育委員会 教育部